



(東京都三鷹市立第六中学校 2面に作文)

## 修学旅行費等の国庫補助 平成10年度分も増額を

### 全修協 三地区修旅連

財団法人全国修学旅行研究協会(鈴木力理事長)と、関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連合委員会(三地区修旅連、岡村政彦会長・浦和市立本太中学長)は、文部省提出の平成10年度概算要求にある修学旅行費等の国庫補助金の単価が、原案どおり査定されよう、十月七日大蔵省に陳情した。

(財)全修協と三地区修旅連は、八月六日に文部省に来年度の修学旅行費・校外活

## 修学旅行と環境教育

本部事務局長 鴻田 好通

### 一、一万年まえから

環境問題は、現在、CO<sub>2</sub>による地球温暖化が最大の問題となっている。平成7年度の日本のCO<sub>2</sub>の排出総量は三億三千一百トン、人口一人当たりに換算すると二・六五トントン。目に見えないCO<sub>2</sub>を知つてか知らずか、平気かどうかは別として、大気中に排出しているのである。これを各自の責任で持ち帰りでぎるようカルシウムに吸着させると約五トントンとなる。

環境問題を地球の歴史の中で考えてみると、約四十六億年前に地球が生まれ、生物圈ができた。人類がサルと分かれたのは四百四十万年前といわれている。最初は狩猟と採集の生活だったが、今から約二万年前に農耕と牧畜の生活を始めた。このころから人類は地球システムの流れに関与する存在とな

### 二、教育への要請

環境教育は自然保護教育がその始まりといわれている。欧米諸国では十九世紀後半から自然保護教育が展開されていたが、環境教育として本格的な取り組みが始まつたのは、第二次世界大戦後<sup>1</sup>の急速な経済発展がもたらした環境破壊に対する危機意識の高まりにより、修学旅行やボランティア活動を修学旅行週五日制を「学校、家庭、地域社会のバランス」とりのうちに生きること」など、学校と校外を結ぶ機能を持つ総合的教育活動としての修学旅行の重要性を強調し

「環境教育の目的は、自己を取り巻く環境を自己のできる範囲内で管理し、規制する行動を一歩ずつ確実にすることのできる人間を育成することにある」という理念が打ち出された。我が国においては、昭和四十年ごろの公害問題を契機として、昭和四十四年の中学校修学旅行指導要領(保健体育科)に「公害と健康」が明記された。現行では各教科、道徳、特別活動のすべてにおいて環境教育にかかる内容が重視されるようになつた。

三、全修協として  
本年は修学旅行セミナーのテーマを「学校週五日制とこれから修学旅行」として、その基調提案において、学校と学年週五日制を「学校、家庭、地域社会のバランス」とりのうちに生きること」など、学校と校外を結ぶ機能を持つ総合的教育活動

の持続、持続可能な経済社会の確立であるといわれている。

環境教育は自然保護教育がその始まりといわれている。欧米諸国では十九世紀後半から自然保護教育が展開され、環境教育として本格的な取り組みが始まつたのは、第二次世界大戦後<sup>1</sup>の急速な経済発展がもたらした環境

# 修学旅行新聞

発行所 財団法人  
全国修学旅行研究協会  
発行人 前田 寛  
〒101 東京都千代田区  
神田錦町1-17-1(CNK第一  
ビル) ☎03 (5259) 0631  
振替 00160-7-36337

財団法人全国修学旅行研究協会(全修協)

は、日本の教育の振興に寄与することを目的とし、教育を熱愛し子供たちの幸福を希求する人々の支持を得て、修学旅行の改善向上を目指して、全国的規模で活動する文部省許可の教育研究財團である。

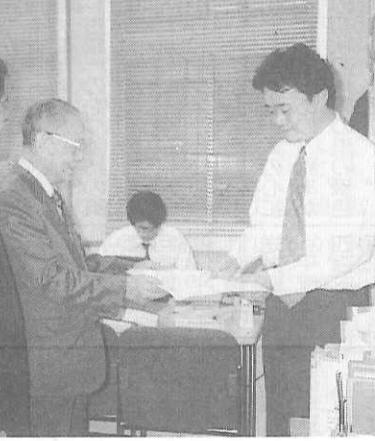
要望単価は別表のとおりで、この陳情は文部省、大蔵省に対して毎年行っており、補助金制度が全員参加の修学旅行に果たす意義は極めて大きい。

なお、文部省の来年度分概算要求額は五兆八千百億円である。

### 10月7日 大蔵省に陳情

主計局文部第二係の三原健係長を介して、修学旅行費等の国庫補助単価の増額が

より、三塚博大臣あての陳情要求額が概算要求額より査定される。三塚博大臣あての陳情書を提出した。



大蔵省主計局に陳情書を提出

行事種別	学校種別	要望額
修学旅行	小学校	21,300円
	中学校	58,300円
宿泊を伴わない 校外活動	小学校	1,600円
	中学校	2,300円
宿泊を伴う 校外活動	小学校	3,700円
	中学校	6,200円

△第14回全国修学旅行研究大会		
日時	11月28日(金)13時	後援 文部省ほか
会場	浦和市民会館	研究発表校 埼玉県立鷩宮中学校
協賛	関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連合委員会	主催 全修協 国修学旅行研究協会
主催	鶴巣市立鷩宮西中学校	鶴巣市立鷩宮中学校 同様
テーマ	主體性を伸ばし行動力を高める修学旅行	修学旅行への期待
講演	文部省初等中等教育局森嶋昭伸教科調査官「学校教育の転換と修学旅行への期待」	主計局鶴巣市立鷩宮中学校
連絡先	・52559-06331	鶴巣市立鷩宮中学校

## 風紋

秋深く。近くの河原ではススキが風に揺れ、外来種のセイタカアワダチソウも黄色い花を咲かせている。

日本列島には、帰化植物

や菌類などを除いて、約七

千種の野生植物が自生して

おり、他国に比べて、種類

の豊かさが特徴だ。しかし

環境庁が発表した「レッド

データーブック」の基礎調

査によると、絶滅の危機に

瀕しているのが、千五百七

種にも及んでいるという

ススキは秋の七草の一つだ

が、万葉の昔から親しまれ

てきたキヨウやラジバカ

マが姿を消しました。百年

後には99%以上の確率で絶

滅するという。さらにナデ

シコとオミナエシも絶滅予

警備軍に入つておられ、将来的

には、クズ・ハギ・スキ

の「秋の三草」になるかも

知れないとのことだ。二酸

化炭素などを温室効果ガスが

このまま増加するごと、地球

の平均気温は二〇〇年に

は一度上昇するござれてい

る。京都府の調査によると

その結果、府内のブナ林の

生息地域は、現在の標高約

五百メートルから八百三十

メートルにまで伸び、多

くの地域でブナ林が消滅し

てしまつという。

岩槻東京

大学名譽教授は、開発によ

る生息地の破壊、過剰な園

芸用採取、環境の劣化が、

絶滅を招く三大要因である

と指摘する。一方、大津の

小学生が絶滅危惧種指定の

ミズアオイを見ついたとい

う明るいニュースもある。

子供にとっても環境問題は

大きな課題だ。

十二月には

地球温暖化防止京都会議が

開かれる。

(北)

## 夢と感動の修学旅行

人が好き。地球が好き。旅がスキ。  
近畿日本ツーリスト

運輸大臣登録旅行業第20号 (社) 日本旅行業協会会員



